

【地区活動報告】

第3回米山学友による世界大会「再会in関東」へ参加



地区米山記念奨学委員長 新本 憲一

米山記念奨学委員会では8月5日～6日米山奨学生研修旅行として、茨城県つくば市にて開催の第3回米山学友による世界大会「再会in関東」に参加してきました。

早朝からつくばへ移動し、登録を済ませ各地区学友会紹介ポスターや米山学友関連会社のビジネスポスターの見学、各国や各地のお菓子を並べた交流の広場での歓談をへて本会議に出席。その後移動しての晩餐会。翌日は実行委員会手配のつくば先端施設見学ツアーでJAXAや地質法本館などを見学し帰路につきました。



米山記念奨学会理事榎畑直尚パストガバナーはじめ奨学生21名中20名(1名は学会発表のため欠席)、学友15名、カウンセラー1名、引率委員7名が参加し、その中には今大会実行委員長朴 貞子さん(2006-2008・岸和田RC・現東京米山友愛RC会員)や現在は地区学友に登録のなかった程 禎秘さん(1996-1998・岸和田RC)、李 弘鵬さん(2002-2003・泉大津RC)、孟 繁陽さん(2007-2008・河内長野RC)も参加されていました。

あらゆる国の奨学生・学友が70歳くらいから20代まで900人あまりが集い、また、全体では1250名の参加があり、まさしく再会のイベントでした。会場のあちらこちらで笑顔の歓談があったり同郷の学友の多さに圧倒されたり新たな繋がりができたりと奨学生と学友にとって実り多き研修旅行となりました。



世界米山学友による「米山の輪」



世界米山学友による
再会 in 関東
SAIKAI in KANTO

【地区活動報告】

クラブ雑誌・公共イメージ委員長会議

地区雑誌・公共イメージ委員長 河合 真吾

7月29日(土) 和歌山ビッグ愛に於いて、地区内各クラブの雑誌・公共イメージ(広報)委員長にお集まりいただきました。

まずは、「ロータリーの友」誌について中委員より、友誌購読に関しての各クラブの現状の確認と記事投稿に関しての留意点の説明がありました。



続いて公共イメージ(広報)に関しての会議に入りました。



1部は今年度の当委員会の活動の1つである、ガバナー公式訪問の様子をFacebook・Instagramを通して掲載する趣旨目的について説明し理解と協力を依頼しました。少しでもこの活動が広がるように地区委員会・クラブが一致協力することを

お願いしました。

(後日、IT委員会のご協力により地区HPからもアクセス出来るようになりました)

2部は、テーブルディスカッションとし各テーブル別に意見交換等を行い、他クラブの広報活動や情報共有を行いました。議論は、活発に行われ様々な意見が出されました。

代表的な意見として

- (1) 各クラブの奉仕事業の日時・内容の告知をしたらどうか？
ガバナー公式訪問・地区大会が終了次第、新たな展開として検討していく
- (2) 各クラブの週報を見たい
地区大会で実現すべく検討中

今後もクラブの皆様と意見を賜りまた交換しながら、活動していきたいと考えております。何卒、よろしくお願いいたします。



【地区活動報告】

第1回派遣候補生・受入学生オリエンテーション



地区青少年交換委員長 豊岡 敬

2024-2025年度の長期交換学生の募集をしたところ、2640地区内から4名の応募があり、7月23日に選考試験と谷ガバナーによる面接を行ったところ、全員の合格が決まりました。



8月27日に第1回目のオリエンテーションを谷ガバナー、野村ガバナーエレクトのご臨席の上、ROTEXのメンバーにもお手伝いを頂き、開催致しました。この日は、青少年交換プログラムの概要についての説明と申請書類の記入指導を行いました。次年度の派遣候補生の希望を聞くと、アメリカとオーストラリアを希望されているようです。

一方、2023-2024年度の長期交換は既に始まっており、Outboundの学生さん3名はアメリカのミネソタ州とネブラスカ州に到着しており、Inboundの学生さん2名は、アメリカのミシガン州とネブラスカ州から日本に到着しております。次回のオリエンテーションは、9月17日に予定しております。Inboundの学生さんと派遣候補生が同時に参加する形でのオリエンテーションになります。今後のオリエンテーションでは、派遣候補生には英語で、Inboundの学生さんには日本語でのスピーチをして頂きます。

